

ひろしま未来教師セミナー(セミナーII)

研修日時	令和7年10月25日(土) 9:00~12:00
会場	広島市教育センター
主な内容	○ 学級づくりの基礎～こども同士の良好な人間関係づくり～ ○ こどもの安全 ○ 目指す教師像のイメージ化



ひろしま未来教師セミナー(セミナーII)の第3回目の講座を広島市教育センターで実施しました。

「学級づくりの基礎～こども同士の良好な人間関係づくり～」では、教室環境づくりと人間関係づくりという2つの観点から、どのようなことを意識して学級経営を行えばよいかについて考えました。

「こどもの安全」では、交通安全や生活安全などの学校安全について、実際に起こった事例を参考にグループで考えを交流しながら、こどもの安全を守るためにどのようなことを意識して対応すべきかについて考えました。

受講者の声

・学級開きのときに、学級目標の基盤にもなる「自分がどんな学級を作りたいか」といった事を生徒に対して伝えるからこそ、1年間自分自身がぶれないことが、生徒との信頼関係や目標達成のために大切なのだと感じました。

・私は今まで、「全員が安心できるクラス」を目標にしていたのですが、抽象的な目標だと感じていました。今日のお話を聞いて、学級づくりには、自己決定、自己存在感、自己肯定感が重要だと分かりました。全員に何か役割を与えたり、日頃から「ありがとう」「いいね」というポジティブな声かけを意識したりすることで、私の考える「全員が安心できるクラス」を実現できそうだと感じました。

・「学級づくり」「こどもの安全」のどちらにも共通している、学校(学級)がこどもにとっての安心・安全な場所であることのイメージがより強固なものになった。「学級づくり」の講座では、学級の共通認識、ルール、一人一人の役割などが、こどもの自己肯定感や自己存在感に繋がると分かりました。また、「こどもの安全」では、その場に応じた対応や事前の対策が大事だと分かりました。